令和８年度 第２回 成田市総合計画審議会 会議概要

１ 開催日時

令和８年10月９日（金） 午後２時から午後２時30分まで

２ 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 議会棟３階 執行部控室

３ 出席者

（委員）

野平会長、栗田副会長、濱田委員、胡桃沢委員、築比地委員、市原委員、宮﨑委員、菱川委員、髙仲委員

（事務局）

企画政策部 篠塚部長

企画政策課 浦壁課長、谷畑主幹兼係長、瀧口主査、井上主査

４ 議題

（1）次期総合計画の策定について

（2）その他

５ 議事（要旨）

令和10年度を初年度とする新たな総合計画策定にあたり、成田市総合計画審議会に諮問をし、併せて、今後のスケジュール等について資料に基づいて説明を行った。

事務局：現行の成田市総合計画「NARITAみらいプラン」につきましては、平成28年度から令和9年度までの12年間を計画期間としており、令和9年度をもちまして計画期間が終了いたしますことから、令和10年度を初年度とする新たな総合計画をこれから2年間かけまして策定いたします。この策定に当たりまして、総合計画審議会において、必要な審議等をお願いし、ご意見や答申などをいただくこととなります。

「次期総合計画の策定について」は、資料に基づいて説明します。

まず、市民意識調査についてです。現在、次期総合計画の策定に向けた市民意識調査を実施しております。対象者は、本年7月1日現在における住民基本台帳から無作為に抽出した市内在住の15歳以上の方、5，000人であります。こちらは、外国人の方も対象に含んで

おります。対象者には、調査のご案内の文書を令和8年9月18日に発送し、回答期限を同年10月5日までといたしました。調査内容としては、現在の総合計画の施策分野ごとに施策の取組状況等や施策の満足度・重要度などを問うもので、全60問程度としており、ウェブフォームから回答となります。今後、調査結果を分析し、次期総合計画の検討に活用いたします。

次に、市民ワークショップについてです。市民意識調査以外の市民参画の手法として実施するものでございます。本市として重要性が高いと考えられる「子育て」と「防災」のまちづくりをテーマとして、本年12月12日（土）に実施する予定でございます。

次期総合計画の構造（案）についてです。次期総合計画の構造は、現行の成田市総合計画「NARITAみらいプラン」と同様、3層構造（基本構想－基本計画－実施計画）といたします。現行計画よりも実効性を重視したものとし、策定後に有効に機能する「経営の起点」となる総合計画を策定いたします。また、次期総合計画は、「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を包含した計画といたします。

次期総合計画の計画期間（案）についてです。現行の成田市総合計画「NARITAみらいプラン」と同様に基本構想12年、基本計画4年、実施計画3年を基本として検討していきたいと考えております。特に変化の激しい時代にある中で、基本構想の12年が適切であるかも含めてご意見を伺って検討していきたいと考えております。

最後に、次期総合計画の策定スケジュール（案）についてです。基本構想については、令和9年1月頃までに素案を固めて、議会に報告後、パブリックコメントを経て、令和9年6月議会に提案する予定でございます。また、基本計画については、基本構想と併行して内容の検討を進め、令和9年12月議会に報告後、パブリックコメントを経て令和10年3月議会に提案する予定でございます。

6 質疑等

□市民意識調査について、回答がどのくらいあったかはわかるのか。

→現在、集計できている範囲では、1,119 件、2 割強の方から回答をいただいている。

□他市町村においても、基本構想のスパンは 12 年なのか。

→他自治体においても、10 年から 12 年の期間が多い。本市は、前回の総合計画から、市長の任期 4 年に併せて 12 年とした。基本構想の期間については、今後、審議会委員の知見を頂戴しながら検討していきたい。

7 傍聴

（1）傍聴者 0 人　（2）視聴者 1 人

8 次回開催日時（予定）

令和 9 年 1 月